

コープみらいとワーカーズコープ・センター事業団は 地域づくりに関わる協定を締結しました

生活協同組合コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井ちとせ)と日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団(理事長:田中羊子)は、住民参加の居場所づくりなどの地域づくりを協力して進めるため、2023年3月23日(木)に協定締結式を行いました。

両組織は、2020年の労働者協同組合法(労協法)成立を機に、双方の地域づくりに関わる取り組みについて交流を重ねてきました。両組織では地域づくりに関わる協同組合としての理念や、居場所づくりをはじめとする地域での実際の取り組みに重なり合う部分が多いことから、両組織が協力して取り組みを進めることで、誰一人取り残さない持続可能な地域社会づくりをさらに広めることをめざし、本協定を締結することとしました。両組織は各々の分野で日本最大の組合員を擁しています。



(左から、コープみらい 新井理事長、ワーカーズコープ・センター事業団 田中理事長)

協定締結式の概要

協定締結日: 2023年3月23日(木)

会場: 日本労協連本部(東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル 8F)

協定書名: 誰一人取り残さない持続可能な地域社会づくりをともに進めるために
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団と生活協同組合コープみらいとが
取り組む活動の推進に係る協定書

- 主な協定項目:
- (1) 協同労働についての学びと地域づくり、仕事おこしに活かすための学習会や交流。
 - (2) 双方の組合員同士の出会いや交流の場を広げ、学習会や地域活動、事業所や居場所への見学や参加を進め、互いの力を活かし合い、学び合い、できることから取り組む。
 - (3) 双方の活動の紹介や案内等について、可能な範囲で協力し合う。
 - (4) これらの活動の推進のために定期的な協議の場を設ける。

登壇者のコメント等は以下の通りです(発言順)。

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団 理事長 田中 羊子

この協定を機に、同じ地域で組合員同士が出会い、想いを語り合い、協同労働を生かし合う取り組みを積み上げていくことができればうれしく思います。この協定を待たずに、地域での居場所づくりがすでに始まっています。働くことを協同でつきつめてきたワーカーズコープと、くらしを自分たちで豊かにすることに取り組んできたコープみらいさんが、地域で出会い、協同労働を目指し合った時に、どんな希望のある地域や社会ができるのか、大変期待しています。

生活協同組合コープみらい 理事長 新井 ちとせ

コープみらいは組合員 370 万人、今年で 10 周年を迎え、助け合いの組織として人と人とのつながりを大切に、連携の輪を広げてきました。今回ワーカーズコープの皆さんと結んだつながりの中で、持続可能な地域社会づくりに向けて、地域での居場所づくりや困り事の解決などさまざまな取り組みを一緒に進めていきたいと思ひます。地域社会の一員として協同組合間連携をさらに進めていきましょう。

祝辞:日本協同組合連携機構 常務理事 伊藤 治郎様

労協法制定の 40 年前から事業を行い約 7,400 人の組合員を擁するワーカーズコープ・センター事業団と、千葉県・埼玉県・東京都の 370 万人が加入する日本最大の生協であるコープみらいが、持続可能な地域社会づくりのために連携するということは、大変意義深いものであります。異なる組織が連携し、学びあうことで、新たな発見が生まれ、相乗効果を生むことで、協同の新たな地平が見えてくることを祈念しています。

生活協同組合コープみらい 概要

【住 所】	埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5	【総 事 業 高】	4,364 億円 ※2021 年度
【理 事 長】	新井 ちとせ(あらい ちとせ)	【事 業 エリア】	千葉県、埼玉県、東京都
【組 合 員 数】	370 万人 ※2023 年 2 月 20 日現在	【ホ ー ム ペ ー ジ】	https://mirai.coopnet.or.jp/

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団 概要

【住 所】	東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル	【事 業 高】	244 億円 ※2021 年度
【理 事 長】	田中 羊子(たなか ようこ)	【事 業 エリア】	全国
【組 合 員 数】	約 7,400 人 (2023 年 4 月 1 日法人移行予定)		
【ホ ー ム ペ ー ジ】	https://workers-coop.com/		